

# ビブリア

## 図書館へようこそ

### 目次：

あなたに勧める本	2
図書館の使い方	4
こちら閲覧室	5
あなたに勧める本 2	6
開館 いわき総合図書館	9
寄贈書籍について	10



新入生のための図書館利用ガイダンス

## 情報の探し方

インターネットが使えるようになった、図書館に本がないので「調べ学習」はgoogleやYahooの検索を使って情報を集めて利用しているとうれしそうに話してくれた小学校の先生がいた。知ってる子供はWikipediaを使っているとも話してくれたが、情報の検証はどうしているのかと気になったのですが。恣意的な検索順位に騙されてはいけないという間接的な学習？ 信用できる確かな情報を使うために現代のリテラシーが必要なのです。レポートにWikipediaを使うなど警告が出ているのは常識です。

情報をどう探すか。図書館なら、お手伝いができます。

Google, Yahoo, Wikipedia? その情報は正しい? 目的にあった「検索システム」を使い分けて、信用度の高い情報を適切に利用しましょう。



4年生、専攻科1年生のための情報検索実習

今さら、図書館の使い方? と言わずに、必要な情報を的確に探す方法を確認して下さい。

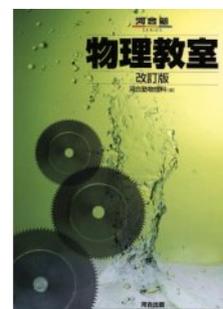
## あなたに勧める本

教職員の方々から、みなさんに読んで欲しい本、勧める本を紹介して頂きました。

### 1. 物理教室 (河合塾SERIES)(単行本) 河合塾物理科

発売日：2004/12 ISBN-10: 4777201570 ISBN-13: 978-4777201570

これがあれば高校で習う数学、物理を一通り学習しなおすことができます。習いそこねた事項がきっと含まれているはずです。



### 2. 電磁気学 物理テキストシリーズ 砂川重信著 岩波書店

電磁気学に関しては、論理に手抜きのない本を、最初から最後まで苦勞して読みとげることが重要だと思います。本気になって通読する価値のある一冊です。

### 3. これならわかる工学部で学ぶ数学

千葉 逸人 (著) プレアデス出版

ISBN-10: 4768708617 ISBN-13: 978-4768708613

大学の学部で学ぶ数学を、証明例題の省略なく効率よく1冊にまとめて展開している本です。しかも、書いているのは京大の学生です。



### 4. 駿台受験シリーズ基礎徹底高校数学ハンドブック

< 数学I・II・III・A・B・C >

野沢悍・竹山正昭・戸田洋・小林隆章共編 : 駿台文庫 ISBN: 4796112022 JAN: 9784796112024

### 5. 基礎英文問題精講 中原道喜著 旺文社

3訂版 ISBN-10: 4010329610 ISBN-13: 978-4010329610

短い英語文章による例題に対し、各文を丁寧に文法解説し、単語にしても日本語訳にしても抜け目なく掲載されています。「これまで辞書を片手に勘任せに翻訳してしのいできたけど、ちゃんと勉強しなおしたい」そんな人におすすめです。

### 6. DUO 3.0 鈴木陽一著 ICP 出版

ISBN-10: 4900790052 ISBN-13: 978-4900790056

現代英語の重要単語1572語、重要熟語997語を重複なしで560本の英文に凝縮させ、派生語・関連語、同意語・反意語もあわせて掲載。小サイズの本ながら、総掲載語は7866語にわたり、十分辞書がわりになる一冊です。

### 7. 右脳英語速習 意外と言えない日常動作表現

リック西尾 講談社α文庫

ISBN-10: 4062564912 ISBN-13: 978-4062564915

洗濯物をすすぐ、鼻をほじくる・・・何年も英語を勉強してきたのに、日常生活で行われるごく普通の動作については、習っていないんですね。読んで笑ってしまいますが、手にとってみては？



## 8. 公務員試験 面接試験の対策

資格試験研究会編 実務教育出版 ISBN 978-4-7889-7062-5

面接対策の本というと、とにかく質問回答例の羅列が多く、読めば読むほど、「何を答えても悪い印象を与える気がする」という自信喪失に陥ることが少なくありません。そんなQ&A集のような面接対策本は、役に立たないと私は思います。

自分のことをきちんと整理できていれば、どんな質問にも堂々と答えられるはずですし、受かる、落ちるはともかくとして、自分に納得のいく面接ができるはずですよ。

この本はその大いなる一助となるでしょう。

これら8冊は技術室の和賀宗仙さんが推薦して下さいました。

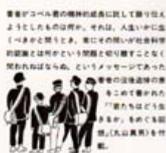


### 君たちはどう生きるか

吉野源三郎

### 君たちはどう生きるか

吉野源三郎 岩波書店 (ISBN: 4-00-331581-2)



これは、1人の少年の成長を描いた物語です。その中で、物事を論理的に深く考えたり、友達との関わりを通して、人として生きていくために必要なことを、読んでいくうちに自然と考えさせられる内容になっています。



この本は 総務課の加賀淳子さんが推薦して下さいました。

### こころのチキンスープ—愛の奇跡の物語

ジャック キャンフィールド、マーク・ビクター ハンセン著 木村 真理, 土屋 繁樹 (翻訳)

ISBN-10: 447873092X ISBN-13: 978-4478730928

この本を初めて手にしたのは10年以上も昔のことだ。いい本だと思ったが買おうとまでは思わなかった。時が流れても、立ち読みの記憶は残っていた。あるときなじみの喫茶店にこの本があるのに気づき再び手にした。買って手元に置くのも悪くない - そう思ったが絶版になっていた。そしてこのたび復刊となって今あなたの目の前にある。読んでみませんか。



### 弓と禅

オイゲン・ヘリゲル著 稲富栄次郎, 上田武 (訳)

ISBN-10: 4571300271 ISBN-13: 978-4571300271



矢は機が熟すれば自然と放たれる。

標的を狙うことなしにあてる。西洋的合理主義だけでは理解できない弓道を、西洋人が体験し、深い思索が綴られる

「どうすれば狙わずにあてられるのか」問う弟子に師匠は暗闇の中で二本の矢を射る。どうなったと思いますか。

この2冊の推薦は匿名希望さんです。  
皆様、ありがとうございました。

## 図書館の使い方

### 図書館利用ガイダンス・情報検索講習会

図書館の利用講習会を開催しています。

5月には1年生を対象に図書館利用ガイダンス、秋には各学科でのセミナーを受講している4年生と専攻科1年生を対象に情報検索講習会を実施しています。

図書館の使い方を説明して、実際に本を探したり、キーワードで検索するなどの実習も含めた講習会を行っています。必要な情報を的確に探し出せる検索力を身につけてもらうための企画です。

1年生向けの講習では、図書館の仕組み、図書の分類と配置、図書検索の方法を説明して、実際に1冊の本を探すところまで行いました。4年生と専攻科1年生の講習は、国立情報学研究所が構築しているCiNii, JiNii, Web-Catなどのオンラインデータベースの説明とキーワード検索, SD, ACSなどの電子ジャーナルについて説明を行いました。

開催にあたり、クラス担任の先生方、情報センターの協力を頂きました。改めて御礼申し上げます。

#### 1年生向け講習内容

図書館の仕組み

- 本の配置について

NDCについて

本講図書館内の配置の説明

- 本の探し方

本を探してみよう

#### 4年生、専攻科1年生向け講習会

オンラインデータベース利用講習会

- 1.情報の種類 一次資料と二次資料
- 2.何がいの？文献検索データベース
- 3.どこに所蔵があるか調べる
- 4.雑誌論文を探す
- 5.電子ジャーナルにふれる
- 6.著作権の問題
- 7.図書館は情報の窓口



閲覧室での1年生向け図書館利用ガイダンス



演習室での検索講習会

## こちら閲覧室

図書館2階の閲覧室には、利用度が高い図書や新着の図書を配架しています。

写真の書架には今年度（19年度）のシラバスに掲載された参考書が配架されています。ご利用下さい。

閲覧室でお待ちしています。  
書名などは閲覧室でご覧下さい。  
シラバスでチェックしてください。

詳しくはWeb d で？



ここで、問題です。

左の書架は閲覧室のどこの近くに置かれているのでしょうか。  
番号で答えて下さい。

1. カウンター
2. コピー機
- 3 書庫への階段
- 4 雑誌コーナー

ヒント よく使う\_\_\_\_\_の近くです。

ここには、学生に読ませたいと各学科の先生方から推薦された本が配架されています。新着の本です。授業や実験、課題、宿題など様々な場面で役に立ちそうな本が選ばれています。

## 暗号が解読できるかもしれない。

キリストとその横の女性を作る“M”の文字… ダビンチコートでも注目を集めた「最後の晩餐」が1600億画素という想像を絶する超精密デジタル画像で、Web上で公開されます。日本語のページまで用意されていたのには驚きましたが、こんなに細かいところまで見えてしまうのですね。はたして暗号は解けるのか……。パソコンの画面に右上に絵画全体が表示され、赤枠の部分が拡大表示範囲となっています。どれ位細かく見るのかと拡大してみたのが右下の図です。まるで地図上の道路のように見えますが、これは作品の亀裂です。20年にも渡る修復作業が行われていたということですが、その作業が気が遠くなるような細かい作業の連続であったことが想像できます。現地でもさすがにこんなにまで接近して作品を見ることはできないのですから、デジタル技術に感謝です。

<http://www.haltadefinizione.com/>



## あなたに勧める本 2 ニコライ遭難 吉村 昭

あらすじ 明治24年5月、国賓のロシア皇太子を警護の巡査が突然襲った。この非常事態に、近代国家への道を歩み始めた日本が震撼する。極東進出を目論むロシアに対し、当時日本は余りにも脆弱であった。皇太子ニコライへの官民を挙げての歓待ぶり、犯人津田三蔵の処分を巡る政府有力者と司法の軋轢、津田の死の実態など、新資料を得て未曾有の国難・大津事件に揺れる世相を活写する歴史長編 (Bookデータベースより)

大津事件を丹念に追った歴史小説です。明治24年(1891年)、来日したロシア国皇太子・ニコライが訪問先の大津で警備中の巡査・津田三蔵に突然サーベルで斬りつけられ負傷させられるという事件が起きました。皇太子の命に別状はなかったため、犯人の津田は無期刑となるのが法律の定めでしたが、不凍港を求めて朝鮮半島に進出しようと虎視眈眈とその機を狙っている超大帝国ロシアが、背後の日本にも何時口実をつけて攻めて来ることも心配されることから、ロシアの意向を怖れて国法を曲げてでも津田を死刑にせよ、国が滅びるかも知れないときに法律を墨守するとは！と元老・伊藤博文、松方内閣が司法に圧力を掛けます。これに対して大審院長の児島惟謙は「法律は国家の精神、いかなることがあろうともこれを守ることが、国に対する忠誠である。」「ロシアに怯え法律を曲げることこそ国際的にも例のないこと。そんなことをすれば諸外国に対してもかえって野蛮な国と信用を失ってしまう」と一歩も退くことなく司法権の独立を守り抜いたのでした。

作品はニコライの長崎上陸前、日本側の最大級の心配りによる準備から、津田が釧路の刑務所で病死するところまでを描いています。著者は、周到な取材を行い、淡々とその事実を伝えていますが、読み手は、まるでその場に立ち会っているかのような感じになります。センセーショナルな描写や著者の主観をぐっと抑えて、淡々と証拠を示し事実を積み上げていくのです。「雨は相変わらず降っていて」という一言に著者の児島に対する心情が重ねられていたりして、読んでいてジーンとなってしまいます。著者は、史実を史実として示すことに努めた人でした。その姿は「史実を歩く」という作品で読むことができますし、生存者からの取材ができなくなったと太平洋戦争を題材にした作品を書かなくなったことでも知られています。演出として雨を降らせるの

ではなく、その時に雨が降っていたことを確認して書くのです。当時、その辺りを旅行した商人の日記から天気を調べる、あるいは公的な記録から「夜通し電話がかかってきた」という陳述を「当時大津市には電話がひかれてなかったから記憶違いと思う」と括弧書きで示すなど、事実に忠実であろうと努めています。

作品の前半はニコライの遭難以前のこと書かれています。当時の日本人がなんと心優しく、こんなにも人なつっこかったのかと、国策として歓迎するようにという「お触れ」や「指導」だけの話ではないだろうと、長崎に暮らしていた当時の人々の笑顔の訳を考えさせます。また、青年ニコライの人柄の良さも印象的です。正式な上陸の前、お忍びで市内を訪れ、突然の雨に市民に貰った店名入りの唐笠を使う皇太子、それを喜び合う人々。

そして、事件発生後の天皇のリーダーシップと伊藤や閣僚たちの危機管理も実に見事なものであったと描かれています。明治天皇が自ら京都に謝罪に赴き、皇太子の招待に応じてロシア艦訪問を決断されることが書かれています。明治は特別な時代だったと司馬遼太郎に言わせた時代、そこに生きた人々、江戸時代の名残、誇りや気品などが伝わって来ます。

後書きには、司法の独立を守ることは児島一人ではなく司法に携わる多くの人、特に代言人(弁護士)たち、そして市民の相当数の強い意向であったことが、書かれていました。この事実は著者も調査して初めて分かったということでした。常識と書くこと安っぽくなりますが、そういう力や判断が明治にはあったことを非常に興味深く思いました。時間を忘れさせ、一気に読ませる勢いがある小説でした。



(新潮文庫)

ISBN-10: 4101117373

ISBN-13: 978-4101117379

余談ですが、皇太子ニコライは1894年(明治27年)に、ロシア帝国ロマノフ王朝の第18代皇帝ニコライ二世として即位しますが、1904年(明治37年)から始まった日露戦争で破れ、1916年には第一次世界大戦で敗れてしまいます。国内の暴動が1917年の二月革命(三月革命)を引き起こし、皇位を追われてシベリアのエカテリンブルクに流されてしまいます。さらに翌年には、アレクサンドラ皇后(当時46歳)、ニコライ二世は50歳)、皇女オルガ(23歳)、皇女タチアナ(21歳)、皇女マリア(19歳)、皇女アナスタシア(17歳)、皇太子アレクセイ(14歳)と4人の従者とともにボルシェビキに処刑されてしまいました。

## フラガールを見て



何で今頃、ハワイアンズでフラ？ はやんねえベェという声もあった。割引で動員を掛けている、チケットを買わされた、地元での盛り上がりがどうだったのかはわからない。けれど、映画館のスクリーンが時々滲み、隣のおばちゃんもその隣りも泣いているようだった。クレジットが出るのと拍手まで起きた。この気持ちをどう書けば伝えられるのか、スクリーンから受け取ったもの。それは一体、何だったんだろうか。本の紹介ではないけれど、地元として何か残しておかねばと映画「フラガール」について書いてみようと思う。

いわきを舞台にした映画「フラガール」は2006年に公開され全国で100万人を越える観客を集めた。そして、第30回日本アカデミー賞を始めとして、その年の映画賞をほぼ独占した。あんなに貧乏でひどくはなかつたっぺよ。と地元の声があった。けれども、全国で多くの人を映画館に呼ぶだけでなくそれぞれがバトンを渡し合い、巨大スポンサーなしの映画として11年ぶりとなる邦画日本一の評価を得た。劇場公開から1年、10月には全国ネットでTV放映があった。CMが入り、明るい部屋で見ることになったが、まどか先生のダンスと表情の変化、紀美子達の成長……それを認め、新しい働き方、新しい時代に向かう若い世代を応援する千代の姿などは画面が滲んで見えなかった。映し出される昭和の風景や懐かしさをイメージさせる配色を別にしても、涙で画面を見えなくさせた「フラガール」を追いかけてみたい。

映画の主題は二つある。一つは「炭坑」から「観光」へという大転換のドラマである。常磐ハワイアンセンターという知名度、実際にあった話が下敷きとなっているので、作品には厚みや重みが出る。もう一つのテーマは、主人公だ。思いもよらなかった状況に巻き込まれ、その中で内面の充実と成長があり、周囲を巻き込んで問題解決へと導く姿が実に美しく力強く描かれている。冷静に考えるとよくあるパターンのサクセスストーリーなのかもしれないが、わかりやすさは、観客を安心させ展開に引き込んで行く。もちろん、その中に涙と笑いが埋め込まれている。映画の手法としたら、オーソドックスでパターン的と評価が下がってしまうのかもしれない。けれども、何ともやりきれない閉塞感を突き破る力強さ、その力を女性達に託しているところに観客は共鳴したのだと思う。炭坑から観光へ会社を大転換させたのは当時の社長、プロジェクトXなら、間違いなく社長の中村氏にスポットを当て語らせたはずだ。しかし、それでは今どきの映画ではインパクトに欠けてしまう。そこで、注目されたのがフラダンサーだった。彼女達を中心に話を展開させて大転換を描いた。時々出てくる男達は、古いものにしがみつき、強さの裏にある脆さ、新しい時代への対応に苦しむ姿が描かれていた。紙一枚でクビにしたことはなかつたという声もあった。映画での解雇のシーンは昭和30年を前に姿を消した中小炭坑の姿で、フラガール達の時代とは重ならない。閉山となった常磐炭坑、確かに資金的な苦しさはあったがハワイを実現するための余力を残していた。だから、あれほどまでの苦しさはなかつた。当時を知る人が感じる不快さは人を呼べる映画になるための演出だった。昭和40年代の炭坑の中に、10年、あるいは20年前の古い姿を織り込むことで、誰もが理解できる炭坑の姿を作り出した。当時、現役だった人達のあんなに……の反発の原因はここにあるのだろう。しかし、炭坑を全く知らない多くの人にとって、あの炭坑会社の様子、炭坑住宅での生活は現実感ある姿として印象に残った。そして、フラガールの姿は実に美しく力強く描かれた。映画「フラガール」の撮影には、フィルムコミッションを始めとして応援する会などが結成され、地元が舞台になる映画を何とか盛り上げようと色々な人たちが動いた。その一方で制作資金を映画ファンドで調達するなどシミュレーションを加えるなど、新しい映画作りの手法も取られていた。TV局や新聞社といったメディアとのタイアップは行われなかつたので、「感動しました」とお決まりのCMが流れることもなく、静かに世の中に出て行った。封切り前の宣伝が観客動員を左右するという現在の常識では圧倒的に情報量が劣っていたが、映画の中に描かれた彼女達の直向きな姿は、観客の心を動かし、ロコミやブログで多くの人が共感のバトンを渡し合った。そして、その年の最高の映画という評価に繋がった。松雪さんのダンスに鳥肌が立った、優ちゃんもすごい！もう、涙が止まらなかつた、素直に感動できる映画だと、マスコミの情報に関係なくネットでの盛り上がりは計算以上(外)だったろう。

彼女達は信じた。けれども、多くの方は、その姿を笑った。できるかもしれないと信じて、彼女達は挑んだ。その姿は美しく、素直に受け入れることができたのだ。



## あなたに勧める本 近くの変な人とどう付き合うか

商売なんてものは気長にやってこそ、うまく行くものなどと言われておりましたのは、昔のことでございます。牛の涎みたいなものなど有り様を例えていたことばも牛が身近にいた頃の名残でございましょうねえ。投げ出さずに気長にやるから商いだという本当かどうかわからない説明のようなものもでございます。今はどうかと申しますと、こんな悠長なことを申しましておりますと、それこそおまんまの食い上げ、お手上げでございましょう。生き馬の目すら抜かれてしまうご時世でございまして、昔のように細く長くよりもうまくやって儲けちゃえなんていう姿を目にする事も随分多くなっているでございまして。

人として生きるのもいろいろな生き方がございましょうが、誰にも穏やかに生きたい、人生太く短くよりも細く長く、波風立てず、人と争わず、万事円満に、慎ましくてささやかながらも小さな幸せを噛み締めて生きていたいと願ったり思ったりしているってえのがあるはずなのです。が、これが思うほど簡単には行かないってえのが世の常でございましてねえ、いや、願いも空しく、目の当たりにする現実には、何とも厳しく世知がない世の中でございまして。助けた亀に連れられて竜宮城に行ってみたら、それがあなた、絵にも描けない美しさっていうのはお伽話。今だと叩かれている亀を助けたりすれば、一緒に、時によっちゃあ亀よりも激しく叩かれてしまうなんて世の中でございましょう。もっとも、浦島さんも竜宮城で過ごした夢のような何日が実はとんでもなく長い年月で気が付いたら自分がヨボヨボの爺さんになって、一人浜辺に立ち尽くしてるなんて時には、「ああ、亀なんか助けるんじゃなかった。」と嘆いて、後の祭りとも身も蓋もない結末に頭を抱えてえことになるんでしょうか。年金もないし…

自殺という何とも悲しい言葉がございまして、自殺は都会の若者に多いという時代がございました。車の事故で亡くなる人が1万人を越えようかという時分でした。それが今では事故で亡くなる人の7倍、4万人もの人が自殺する世の中ですなんてえことを聞きますと、事故で1万人も死んでいるから交通戦争と呼んでいましたから、今は自分と戦争してるという何とも言い様のないおかしな時代で、これじゃあ生きるのもますます難しくなっているでございまして。

一体、誰がそんなことをしているかと周りを見てみると、亡くなった方よりも何ともおかしな連中が気になってきます。いつものパターンだね。また、あの人・・・また？ あいつも、こいつもこいつもおかしい、変だと思えてきました。自分がよっぽどおかしかったなどというどうにも笑えない話になっ

てしまいそうですが、そんな時に読めたのがこの本でした。

### パーソナリティ障害

いかに接し、どう克服するか

岡田尊司著 PHP新書

平気で周りを巻き込むようなウソを吐く、自分だけがいつも正しいと頑なに言い続ける・・・こういった“病的気質”な人が増えているようでございます。ちょっと前までは人格障害と呼んでいたようですが、さすがに「人格」に「障害」という表現が過ぎたり誤解させるといので、パーソナリティ障害と呼ぶようになってるそうです。この本は京都医療少年院に勤務している先生が、そこで多くの人から学んだ中からエッセンスを本にされたわけです。ただ次々と症例を並べ説明するのではなく、こう何てえいうか、「ああ、こういうことか」とイメージ豊かに理解できるようにと具体例がたくさん出てます。読むうちに私なんか、あの頃は苦悶に満ちていたなあと当時を思い出して、胸がえぐられるような気持ちになりました。人それぞれに、筆舌に尽くせない事情とかモヤモヤがあって、それが今のパーソナリティを作っていることを改めて思い知らされました。わかりやすく書けるって事にも考えさせてもらったことにありがたいことだと思えました。この本で先生は「パーソナリティ自体は、その人の人柄であり、そう簡単には変わらないし、変える必要もない。しかし、パーソナリティ障害は、パーソナリティの度が過ぎて社会に適応して生きていくのを邪魔している部分なので、変える必要がある。実際、変えることができる。パーソナリティ障害を克服した人はとても魅力的なパーソナリティとして円熟する。年々、周囲の評価も高まり、信頼や愛情に恵まれるだろう。」と結んでいらっしゃいます。

この本は精神医学や誰かを診断しようというものではなくて、社会が内側から崩壊しかけている今の時代をどう生きて行くかを書いた手引書のように感じました。だから、紹介される症例とその背景、結果として見えてくるパーソナリティ、付き合い方、克服するための方法という流れは、読み手をぐっと引き込め、読ませ、考えさせます。

パーソナリティ障害

いかに接し、どう克服するか

PHP新書 304

著者 岡田 尊司

ISBN : 4-569-63525-3)

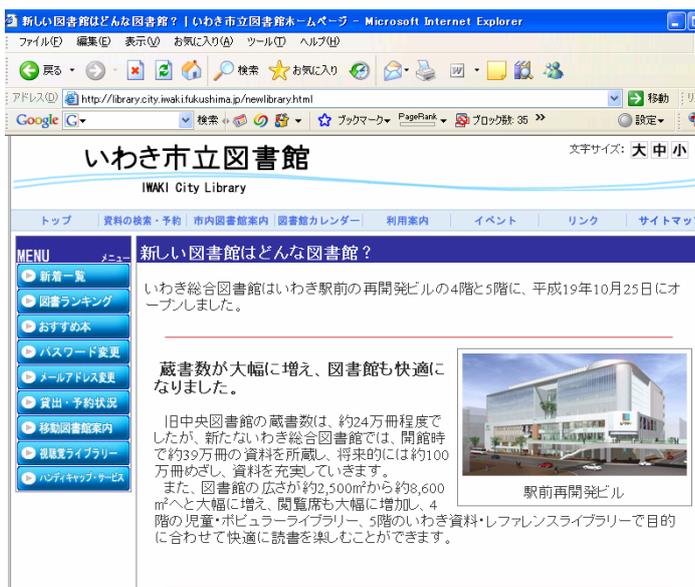


## 開館 いわき総合図書館

いわき駅前にオープンした再開発ビルの4階と5階にいわき市総合図書館が開館しました。文化センター時代は中央図書館という名称でしたが、総合図書館となっていて、床面積が3倍（8400m<sup>2</sup>）、蔵書数が1.5倍（約39万冊）とたくさんの本がある広い図書館になりました。全ての図書にICチップ、自動貸出機、自動保管書庫・・・と最新の図書館管理システムが稼働しています。

リファレンスサービスも積極的に広報しています。さらに、いわき資料ライブラリー（郷土資料や行政資料など）やレファレンスライブラリー（歴史・科学）などの充実にも力が入れられ、蔵書数、100万冊の図書館となることを目標に購入計画が進められるそうです。総合図書館を有効に利用したいものです。

<http://library.city.iwaki.fukushima.jp/>



資料を探す ↑ 戻る

**検索**

対象資料  図書  雑誌  AV

対象館  全館  指定した館のみ

総合  小名  勿来  常磐  内郷  四倉

一覧件数  10  25  50  100

論理式	検索項目	キーワード	一致条件
	書名等	<input type="text"/>	中間一致
AND	著者名等	<input type="text"/>	中間一致
AND	出版者	<input type="text"/>	中間一致
AND	分類	<input type="text"/>	中間一致

単独条件(半角) ISBN

絞込み条件(半角) 出版年  ~

検索システムも更新されています。

図書の検索と貸し出し予約サービスは、携帯電話からアクセスできるようになっています。

### 注目は、団体貸出しサービス

**学校・各種団体など5名以上のグループで登録すると、図書、雑誌などを1ヶ月間200冊まで借りられます。**

### \*レファレンスします。

図書館員の名に掛けて・・・レファレンスサービス。新しい図書館の意気込みを感じます。申し込みは、図書館窓口、ホームページ、電話、FAX、手紙で受け付けとあります。

レファレンスサービス：知りたい資料や情報を探す手伝いをするサービスです。

- ・どこの図書館になら探している資料がありますか？
- ・こういうテーマの資料はありますか？
- ・こういう事柄や人物について知りたいのですが、どのような資料がありますか？

### \*検索力 国立国会図書館 テーマ別調べ方案内

[http://www.ndl.go.jp/jp/data/theme/theme\\_keizai.html](http://www.ndl.go.jp/jp/data/theme/theme_keizai.html)

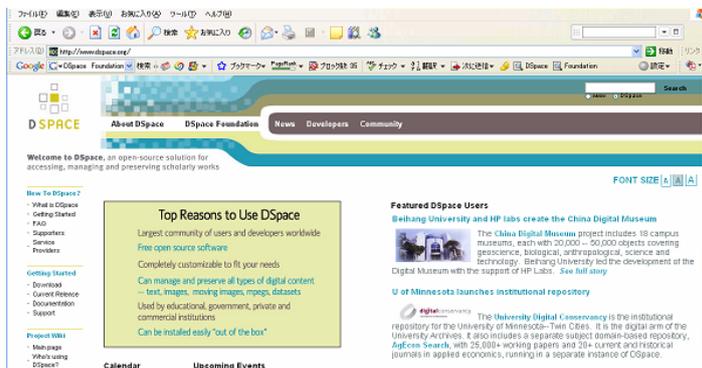
レファレンス共同データベース

<http://crd.ndl.go.jp/jp/public/>

## 福島高専図書館報 ビブリア

福島県いわき市平上荒川字長尾30  
福島高専 図書館報編集委員会

電話 0246(46)0708 FAX 0246(46)0748  
Email: [tosyo@fukushima-nct.ac.jp](mailto:tosyo@fukushima-nct.ac.jp)



本校図書館でもDspaceが立ち上がりとしています。機関リポジトリの構築は図書館の情報化を進める上でも重要なものとなるでしょう。( <http://www.dspace.org/> )

## 寄贈書籍について 本館に著書、蔵書の寄贈を頂きましたので紹介させていただきます。

奈良宏一校長先生

- ・「モダンヒューリスティックス 組合せ最適化の先端手法」  
Colin R. Reeves 編 横山隆一, 奈良宏一 ほか訳 日刊工業新聞社
- ・「システム工学の数理手法」 奈良宏一, 佐藤泰司 共著 コロナ社
- ・「大学課程 電力発生工学」 小池東一郎 編 オーム社
- ・「東芝 重電の歩みー技術への挑戦ー」

伊藤正義先生 (物質工学科)

- ・「環境科学入門」 富田豊 編集 学術出版社
- ・「有機ケイ素ポリマーの新展開CMCテクニカルライブラリー106」 櫻井英樹 監修 CMC出版

白岩不二男様 (本校機械工学科卒業生) から機械工学分野の書籍 8 2 冊を寄贈いただきました。  
改めて御礼申し上げます。



## ☆高専祭2007☆ 古本市

11月4日の高専祭に図書館もリサイクル市を開催して参加しました。会場は、高学年棟1F教室でした。廃棄処理が終わった旧蔵書を「少し」提供しました。

第二の活躍の場が見つかれば、貰われて行った本たちも幸せでしょう。

ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。

## 編集後記

・予定を大幅に遅れて関係者各位、ご迷惑を掛けました。お許しください。

次号は年度内発行、締め切り厳守で行きたいと思います。図書係が庶務課から学生課に変わったので、発行が半年以上遅くなったわけではありません。

・あの暑さはどこへ行っちゃったんだろう。ゆらゆら揺れる水耕栽培の植物を見て暑さを懐かしく・・・やっぱり冷房があるって良かった。(A)

・引越しがありました。(へトへトでした)書き溜めた原稿もあったのですが、HDDのトラブルで飛びました。デジタル情報って弱いなあ。こんな時にバックアップがあるはずがなく、消えた原稿を思い出すという超アナログな作業に取り掛かったのですが、何とも悔やまれるのは着手の遅さでした。次はがんばります(計画)。(U)